



教育目標
深く 考ふる子供
仲よく 助け合う子供
最後まで がんばる子供
かんばるのこども

創立八〇周年記念大運動会も快晴に恵まれ、多くの皆さんが見守る中、どの学年の子供たちも「最後までがんばりぬく」姿を私たちに見せてくれました。大いに達成感を味わってくれたことと思います。応援ありがとうございました。さて、今年度は記念すべき年。子供たちに、白山校八〇年の歩みを少しずつ紹介したいと思っています。早速、六月の全校朝会で、写真を映し出しながら、第一回卒業生の卒業アルバムのお話をしました。※()内は児童の声です。

表紙に、「卒業記念写真帳 新潟市立白山尋常小学校」と書かれています。これは、白山小学校第一回卒業生の卒業アルバムです。今の卒業アルバムと比べてみましょう。(字体が違うよ。)
(字が右から始まっている。)
二ページ目には、校舎の写真と校旗、校歌が載っています。校旗は今と一緒にしていますが、校舎は大きく変わりました。校歌の中身は変わっていませんが、三番まであります。校舎を拡大してみますよ。(ワッ！何だこりゃ、でっかあ。)

「卒業記念写真帳」

六月の全校朝会から

校長 逢坂 健太郎

今から八〇年前に建てられたこの校舎は、新潟県で一番立派でおしゃれな校舎でした。

何人かいますが、中には着物を着ている女の子もいますね。さて、最後の写真です。

(角に歩道橋がないよ。)
(道路も舗装されていません。)
これが第一回の卒業生の人たちです。写っているのは、六年二組の半分の子どもたちです。
(半分ってどういうこと?)
一クラスがだいたい六〇人で、一組から四組までありましたから、六年生だけで二四〇人。今、全校の皆さんが二四七人ですから、六年生だけで、ほぼ同じ人数の子供たちがいたということです。今とどんな違いがありますか?
(みんな帽子をかぶっている。)
(写真に色がありません。)
(みんな制服を着ている。)
(女子が一人もない。)
(エー！何で？エー！)
なぜだと思いませんか?
(男の子と女の子で分けられていたからです。)



よく知っていますね。実は、この頃は、男の子と女の子が、別々のクラスだったのです。
(エー！)
女の子のクラスを見てみましょう。(エー！みんな同じ髪型だ。)
六年三組と四組は、女子だけのクラスでした。洋服を着ている人も

昭和九年、白山尋常小学校第一回卒業生、全員が写っています。卒業式の後、体育館に全員がお行儀よく並んでいます。この時、この卒業生は十二歳、今の六年生と同じ歳です。この七年後の昭和十六年、日本は太平洋戦争という大きな、大変な戦争に突入していきますが、その時この人たちは十九歳。二〇歳になると、男子は戦争に行かなければなりません。ですからこの卒業生の中にも、きつと戦争に行つて、命を落としてしまった人たちが、たくさんいるのではないかと思います。